

議員発議

綱紀肅正に関する決議

市民の信託を受けた本市議会の一議員が暴力行為法違反の容疑で逮捕され、同法違反罪で略式起訴されたことは、市民の福祉向上を願って、日々地道な努力を続ける清廉な同僚議員の名譽を深く傷つけたばかりではなく、市民の代表機関である市議会の社会的な信頼を著しく失墜させた。

本市議会は、この極めて憂慮すべき事態を厳粛に受け止め、今後このような不祥事が繰り返されることのないよう、議員一同、公人として自己の行動を厳しく律し、失墜した議会の信頼回復に努め、市政の発展に貢献することを確認する。

以上、決議する。

平成22年11月8日

江田島市議会

可決

賛成 18人
反対 1人

委員会報告

産業建設常任委員会

10月13日開催

下水道事業経営の現状と課題に対する取り組み状況

江田島市では、合併前の旧4町時代から下水道の供用が始まり、毎年下水道管の布設工事を行って下水道普及の向上に努めています。平成21年度の整備率は66.9%で、下水道への接続人口は9、907人、接続率は59.1%となっています。処理区によって接続率にばらつきがあり、下水道への接続率は平成16年度以降60%弱で停滞しています。

市の下水道事業経営に対する考え方

- ① 現行の使用料収入では毎年約1億600万円の財源不足が生じる。
- ② 使用料金の値上げが必要。
- ③ 期間3年で財政計画を策定して使用料の見直しを行う。
- ④ 3カ年（平成23～25年度）の収支見込みは3億2、200万円（1億730万/年）の財源不足であり、赤字解消には57.3%の使用料値上げが必要。
- ⑤ 汚水処理経費回収率を平成25年度見込み65%から80%とするため、平均

江田島市下水道事業の普及状況（H21.4現在）

	江田島町	大柿町	能美町	沖美町	市全体	下水道計画
整備面積 (ha)	321.7	70.6	163.5	111.3	667.1	997.7
整備人口 (人)	5,939	2,054	5,107	3,664	16,764	25,430
水洗化人口 (人)	3,887	753	3,305	1,962	9,907	
整備率 (%)	60.7	37.9	96.2	100	66.9	
接続率 (%)	65.4	36.7	64.7	53.5	59.1	

22%値上げを検討し、不足額は一般会計から補てんする。
↓値上げの時期：平成23年度内を予定（上水道と下水道の一括請求業務開始を目的。）

第6回（11月）臨時会 賛否表（主なもの）

議案番号	議員名																		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22年度一般会計（第4号）等7会計の補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21年度一般会計等14件の決算認定（次の2会計を除く）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21年度宿泊施設事業特別会計の決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21年度交通船事業会計の決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

12月16日開催

オリーブ振興に

【目的】

- ① 耕作放棄地（遊休農地・荒廃農地）の解消を図る。
- ② 企業参入を契機とした新品目導入により農業振興を図る。
- ③ まちの緑化推進や島の観光・イメージアップにつなげる。
- ④ 市民への取り組みの周知及び意見の聞き取りを実施
- ⑤ 農業振興研修会の開催
- ⑥ 栽培研修会の開催
- ⑦ 苗木の配布（70～80%の補助を検討）
- ⑧ 小学校等の公有地に植樹
- ⑨ 土地改良事業計画の議会議決後、早期にオリーブ振興協議会の立ち上げを予定。

議会の動き（平成22年10月～12月）

月	12月				11月			10月					
	21日	16日	9日	8日	1日	18日	10日	14・15日	13日	7日	4日	21日	4・18日
会議名	交通問題調査特別委員会	第13回議会全員協議会	第7回市議会定例会	第7回市議会定例会	議会運営委員会	第12回議会全員協議会	議会運営委員会	文教厚生分科会	決算審査特別委員会	産業建設分科会	産業建設分科会	第11回議会全員協議会	議会広報特別委員会
主な審議内容	西能美航路実証運航の現状、クレアライン無料化の影響等	オリーブ振興、土地改良事業計画	議案5件、補正予算5件	議案5件、補正予算5件	第7回市議会定例会の議会運営について	土地改良事業、公共施設使用料の標準単価の改定（案）、地デジ難視聴地域対策、第3回公共交通協議会	報告1件、承認1件、議案3件、補正予算7件、決算認定議案16件	平成21年度文教厚生関係決算審査	下水道事業計画の現状と課題に対する取組	平成21年度産業建設関係決算審査	平成21年度総務関係決算審査	議員逮捕に伴う市議会としての今後の対応について	議会だより第24号の編集

交通問題調査特別委員会

12月21日開催

西能美航路実証運航の現状について

9月から11月の乗船者数の実績はほぼ横ばいだが、21年と比較すると減少している。
車両台数は中町・高田（宇品の車両台数がそのまま三高・大須）宇品へ移ったように見受けられる。まだ2ヶ月なのでもう少し状況を見なければいけない。

ごろ出すのか。

A 運輸局との兼ね合いもあり2月くらいには結論を出したい。本格実施に踏み切るか、実証運航を継続するか、もとにもどるか、選択肢は3つあるが本格実施に踏み切れればいいが、という期待は持っている。

フェリーを利用する車両台数がだんだん減っていくということはないか。

A フェリーは、陸路が充実すれば厳しくなる。クレアラインが無料化になる、第2音戸大橋ができる、こういった条件が整ってくると、まだ減るだろう。

Q 実証運航を今後どうするか、結論をいつ

A 朝7時の便が定員をオーバーするのではないかと心配していた。今は中町と高田の高速艇2便に振り分け、定員内に収まっている。